各道場及び各会員様

第36回熊本県中学生空手道大会の要綱の一部修正について

全国中学生大会の要綱が改定されたことに伴い、第36回熊本県中学生空手道大会の要綱を修正しておりますので、ご確認ください。

（重要）現行の県の要綱では個人形は決勝までに4つ、団体形は決勝までに3つの形が必要でしたが、今回の改訂により、個人形、団体形ともに決勝まで2つあれば問題ないことになりました。

各道場及び選手の皆様には、改訂のたびにご迷惑をおかけしておりますが、引き続き、本大会へのご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

（個人形の例）

1回戦～2回戦　慈恩

3回戦～4回戦　燕飛

準々決勝戦　 　慈恩は演武でき，4回戦で演武した燕飛は演武できません。

準決勝戦　　　 燕飛は演武でき，準々決勝戦で演武した慈恩は演武できません。

決勝戦　　　　 慈恩は演武でき，準決勝戦で演武した燕飛は演武できません。

（団体形の例）

1回戦～2回戦　慈恩

3回戦　　　　 燕飛

4回戦　　　　 慈恩は演武でき，3回戦で演武した燕飛は演武できません。

中学生大会企画運営部会

部会長　藤岡孝史